



白色の太い根茎は食べると甘いことからアマドコロと呼ばれる。

茎は角ばっていて、葉は互生する。葉の付け根から先の方が緑がかった釣鐘型の白い花を咲かせる。

初夏の頃、白い雪のような花をつける。若芽の時、すでに小さいつぼみの中にたくさん抱えている。

葉の両面に毛を密生するので確かめて摘めば間違いはない。

